

これからも輪を大切にRUNライフを楽しみま賞 大山 敦史 さん

あれから1年。再びこの大会に参加した。
去年と違う事。それは多くの仲間がここにいる・・・
「群民の会」それは、3人の中学同級生と思いつきで始まった。群馬県民の力を世に知らしめる為という目的と共に2013年に結成された。活動はもっぱらこの3人でしばらくは続き、数年が経った。あるきっかけで仕事の仲間、顧客等を誘ってみた。
最初は興味本位で軽い気持であった。しかし仲間が仲間を呼び人数が増えた。
みんなで大会を走る事によりモチベーションにつながりチームとして実力も伴ってきた。
そして何よりもチームとして輪が出来てきた。寄せ集めのメンバーみたいな感じだったが駅伝に出たり、大会では競ったりと見ず知らずの人たちがマラソンというスポーツで繋がった。
スポーツに国境は無い。マラソンが他人同士を仲間とした。この歳になり実感できた。
走る事も最初は軽い気持ちであったが、走り続ける事で大切なものをする事が出来た。
だからこれからも走り続けよう。そんなRUNライフも悪くない。

